

令和8年3月22日執行
和歌山県議会議員補欠選挙

選挙公報

(橋本市選挙区)

和歌山県選挙管理委員会

プロフィール

防災士

経歴

1978年9月 生まれ(47歳)
2005年3月 名古屋芸術大学卒業
2005年4月 物流梱包資材メーカー勤務
2009年1月 結婚により橋本市に在住
2016年4月 有限会社キセイテック取締役就任

役歴

- 賢堂区区長
- 橋本市家庭教育支援チーム「ヘスティア」所属
- 橋本市自治と協働をはぐくむ委員会 副委員長
- はしもとプラチカ会長
- 地域高齢者食堂運営
- 橋本市一般廃棄物処理計画審議委員
- 橋本市都市計画審議委員

政策

こどもたちの笑顔が輝くまちへ 子どもを支える環境の安心は、まちの安心

1

- 現場の負担を軽くし、ゆとりを生み出す仕組みづくり
- 子どもと向き合う時間を確保できる働き方の推進
- 学校・保育・地域・福祉が連携し、子どもを支える力を高める取り組み

政策

「出番」と「安心」を持てるまちへ 「孤立」を「活躍」へ、心の再起動

2

- 空き家や小学校を活用した多世代交流拠点の創出
- 高齢者の知恵、現役世代の力、子どもの活力をつなぐ仕組みづくり
- 誰もが「自分は必要とされている」と実感できる心の居場所づくり

政策

支え合い、安心して暮らせるまちへ 困りごとを一人にしない、つながりの福祉

3

- 高齢者・障がいのある方・ひとり親家庭などへの切れ目ない支援体制の強化
- 地域の見守り力を高める仕組みづくり(買い物・移動・相談など)
- 誰もが安心して暮らせる、共生社会の実現

未来への バトンタッチ

区長として、そして様々な団体の一員として活動する中で、多くの現場で担い手が足りないという声を聞いてきました。今の仕組みのままでは、バトンが重すぎるのかもしれない。私は、行政との協働やデジタル化、負担軽減を県政から進め、「これなら私でも引き受けられる」と思える、持続可能な“まち全体の仕組み”の再構築をします。私たちが愛する橋本市、和歌山県を、最高の状態で次の世代へ手渡したい。「バトンを渡したくなる、明るい橋本」を、今、共につくりましょう。

暮らしの現場にいる 私たちの声を県政へ！



東みき

ひがし 無所属 47歳

ジェンダー平等

誰もが生き生きと安心して働ける環境を目指します
▼ワークライフバランスの推進
▼LGBTQについての認識を広め、すべての人々の人権を守ります

安全安心・環境整備

子どもや高齢者の孤食を無くす地域食堂の促進
▼デジタル難民の解消
▼DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進
▼医療、介護、福祉の情報を共有し、地域ぐるみで支えあうシステムづくり
▼防災対策に女性の視点を取り入れます
▼地域猫活動を通じて、人にも動物にも優しいまちを目指します

観光・経済活性化

買い物難民、交通弱者の解消
▼U・I・J ターン の支援など移住定住の促進
▼農産物や観光拠点などの地域ブランドを創出し、情報を世界に発信

教育・子育て支援

ICT教育の充実と推進
▼安全安心な学校給食の推進(オーガニック給食推奨)
▼誰もが子育てしやすいまちづくり
▼教育コミュニケーションの充実
▼公共図書館、学校図書館の充実

まちづくりは 人づくりから

ひとりひとりが輝く町に!!
みんなのまちはみんなのでつくろう!!

市議5期19年の経験と実績 県政の即戦力!

誰一人取り残さない社会の実現に向けて、積極的にSDGsを推進

対話を大切にしたまちづくりを進める

高齢になっても障がいがあっても、誰もが暮らしやすい社会の実現に取り組む

プロフィール

昭和35年3月3日生まれ/京都市立堀川高校卒、大阪体育大学卒/大阪市立中学校保健体育教諭、学童指導員/橋本市議会議員【議員活動歴】市議会副議長(H27・28)・市議会議長(R1・2)/経済建設委員会副委員長(R3・4)



公式HP



あなたの話を聞かせてください あなたの想いを県政に

橋本から県政を動かす!

伊都中央高校の再設計

- 学ぶ拠点を守り育てる —
- 県立紀北図書館サテライトの整備
- 医療・デジタル・創造人材育成コース設置
- 中学校跡地を活用したユーススポーツ拠点整備
- 不登校・再挑戦を支える地域開放型学習拠点へ再構築

地域医療・介護の構造強化

- 命を支える基盤づくり —
- 県立医大紀北分院の機能維持・強化
- 医療・介護人材の地元育成導線整備
- 介護DX・遠隔医療の推進
- 高齢化に対応する紀北包括ケアモデルの構築

橋本・高野口の地場産業の再生

- 稼げる構造へ転換 —
- バイル織物など地場産業の高付加価値化
- 紀北工業高校と連携した技術人材育成強化
- デザイン・デジタル・EC活用支援
- 企業立地促進と若者雇用の創出

事前防災とアクセス整備

- 命と経済を守る基盤強化 —
- 紀ノ川橋梁の耐震化前倒し
- 砂防ダムの堆砂対策と流域治水強化
- 医療搬送ルートの確保
- 県道の拡幅改良によるアクセス改善

岡本 安弘

(57才)

【経歴】 橋本市高野口町在住 高野口中学校卒 伊都高校(現伊都中央高校)卒 介護福祉士。刺繍業、特別養護老人ホームひかり苑勤務を経て橋本市議会議員(3期11年) 高野口町青少年健全育成会副会長、応其小学校PTA会長、橋本市少年サッカー協会会長



岡本やすひろ

自由民主党公認

